

令和5年度第2回狭山市立図書館協議会会議録

- 開催日時 令和6年3月21日（木）
午前10時～午前11時25分
- 開催場所 中央図書館 視聴覚室
- 出席者 齋藤裕美会長
宮原礼典委員 今福裕美子委員
田中美加委員 指田良恵委員
宮崎 望委員 小浦太郎委員
田地恵美子委員 土屋深優委員
- 欠席者 河野郁夫委員
- 事務局 滝嶋教育長 内藤生涯学習部長
(中央図書館) 田口館長 原副館長 坂本主査 粕谷主任
(狭山台図書館) 吉田館長
(教育指導課) 児島指導主事
- 傍聴者 なし
- 協議事項 (1) 令和5年度事業報告(令和6年1月まで)について
(2) 令和6年度事業計画(案)について
(3) その他

会議の経過

- 1 開会
- 2 あいさつ
- 3 議事

(1) 令和5年度事業報告(令和6年1月まで)について

事務局 資料「令和5年度事業報告(令和5年4月～令和6年1月)」に基づき令和6年1月までに実施した事業について報告を行った。
中央図書館からは、継続して実施した「特集本コーナー展示」「ミニ特集展示」「子ども映画会」「絵本講座(科学絵本の魅力)」、新規に実施した「講演会(野菜作りのコツと裏ワザ講座: DVD 上映あり)」

「埼玉県推奨図書の展示」「七夕まつりおはなし会」、コロナ禍で中止していた中学生の職場体験学習の受け入れ再開、移動図書館車の更新に係る財源の確保、及び中央図書館の建替えに係る検討会議の設置などについて説明した。

狭山台図書館からは、「地域企業によるイベント、企業展示コーナーの設置および関連図書の展示・貸出」「地域の史跡めぐり～地元のことを知ろう～」「子ども向けお仕事体験講座」の開催などについて説明した。

委員 来館者数、利用者数等の記載箇所は。
事務局 年度途中のため記載していないが、12月末時点ではコロナ禍前の水準に戻ってきている。正式な数値は次回の会議にて報告する。

委員 新規に行った事業が多いと感じた。特に「七夕まつりおはなし会」は暑い中来館する方もいるので、継続して実施してもらいたい。

委員 狭山台図書館で実施した「地元企業の隠れたスゴ技見てみよう！」の講座、体験会の具体的な内容は。
事務局 植物の根から電気をとれる技術を持った企業があり、実際に実験をしたりするなどそれぞれの企業の特性に応じた講座を実施した。

委員長 今年度の活動計画に取り入れた家庭教育学級の開催について、実施したところはけやき認定こども園のみか。

事務局 今年度実施したところは一園のみであった。啓発の仕方を検討し、今後も実施していきたい。

委員長 アプローチの方法を工夫すれば家庭教育学級だけでなく、学校でも学年活動の一環として実施できると考える。

委員 地域資料のデジタル化について、資料自体が劣化するものであり、狭山市の地域資料は狭山市でしか保存できないため、積極的にデジタル化を行う必要がある。また、関連する研修への職員参加を進めてほしい。

事務局 今後検討していく。

(2) 令和6年度事業計画(案)について
事務局 資料「令和6年度図書館予算の概要」及び「令和6年度事業計画(案)」に基づき説明を行った。

当初予算については各事業費の前年度からの増減額やその主な理由を説明した。また、主な事業内容として、図書館更新事業及び移動図書館車更新事業について説明した。

事業計画について中央図書館からは、高齢者や障がい者等へのサービスの充実として「郵送貸出しの調査・検討」、図書資料の有効活用として「図書のリサイクル」、市民と連携した図書館活動の実施として16ミリ友の会による「子ども映画会」及び狭山市地域文庫連絡会による「ぶんこのポケット（絵本の読み聞かせ等）」の開催、家庭における子どもの読書活動の推進として「家庭教育学級の開催」等を引き続き実施予定と説明した。また、新たに「初心者向けの読み聞かせ講座」、「中学校図書委員によるおすすめ本の展示」の実施、図書館サービスのDXの推進について説明した。

狭山台図書館からは、既存事業を継続しつつ、コロナ禍では実施が困難であった「ビブリオバトル」及び「ビブリオバトルスタートアップ講座」の開催に力を入れていくと説明した。また、背景としては2022年にイベントの中で一時的に開催した際に、10代の参加者から「大学受験の面接で本にまつわるプレゼンを行うため、その機会を得たい。」との話しがあり参加してもらった経緯があり、その後学校の先生、図書館職員等が参加している。

委員

1. 図書館の更新事業において民間活力は先進事例を踏まえてとあるが、民間活力を入れて蔵書を売り払ったり、自社製品を入れているといった事例が散見されている。すべて悪いとは思わないが注意が必要であると考え。学びや読書推進についてお金の問題にならないようにするため、具体的な内容を説明してほしい。

2. 中央図書館の事業提案にある「中学校図書委員によるおすすめ本の展示」は学生だけでなく大人も興味を持てる良い取り組みだと思うので、児童コーナーだけでなく幅広い年齢層への告知をしてほしい。

3. 狭山台図書館から説明のあった受験対策としての「ビブリオバトル」は良い取り組みだと思う。大学二次試験が面接であったりする場合は対応策がなく、また、高校生が就職活動の試験を受ける際に頼る人がいない場合もあると思うので必要な人に向けて広報宣伝を強化してほしい。

事務局

1. 図書館の更新事業について、先進事例として大和市、海老名市に視察に行った。現時点では具体的なことは決まっていないが、

図書館としては民間活力を導入して全世代が集まる施設、特に若い世代に来てもらうにはどのようにしたらよいか、他の施設との複合化等も併せて検討していきたい。

2. 「中学校図書委員によるおすすめ本の展示」については、児童書のフロアだけでなく一般の方にも見てもらえるよう工夫したい。

3. 「ビブリオバトル」については、人前で話すことはハードルが高く、練習の機会もあまりないので、遊びながらできるイベントとして周知していきたい。

委員長 図書館の更新事業について、パブリックコメント等は計画ができたものに対して求めるのか、その前に市民の意見を聞く機会はあるか。また、建替えまでのタイムスケジュールがあれば説明してほしい。

事務局 パブリックコメントは計画ができてからとなる。
意見を聞く機会として、アンケートの実施は必要と考えている。

建替えのスケジュールとしては、設計・工事に2年ずつと見込んでおり、現在は庁内の検討会議を実施しているが、複合化の件も含め他部署も関係しており時間がかかる。

市民のニーズが反映されていない施設を作ることは本意ではない。アンケートや本協議会等で意向を聞いていきたいと考えている。

委員 市民交流センターでは、テスト期間前は自習室を必要とされることが多い。フリースペースが充実している図書館は人が集まりやすい。七夕まつりなど暑い日に涼みに来館するなど、読書をする以外でも来館しやすいよう、フリースペースの充実した施設であるとよいと思う。

事務局 先進都市の図書館にはフリースペースがあるので、参考にしたい。

委員 中央図書館でもコロナ禍前は飲食ができた。他の施設では飲食も再開して人も増えているので、図書館も検討してほしい。

事務局 中央図書館のオアシスについては、令和5年度はリサイクル図書のコーナーとして活用した。飲食の再開に向けて検討していく。

委員 1. 移動図書館車は17年間運行して不具合もあり、維持管理が大変であったと思う。更新車両については、乗車する職員の意見を取り入れて製作してほしい。

2. 学校図書館司書が1名増となり、全中学校に配置されたとい

うことか。

事務局

1. 移動図書館車の製作事業所に見学に行き、走行中の冷房の効き具合について説明を受けた。また、環境への配慮について、大型車での電気自動車の導入は実例が少ないため、ハイブリッド車等を含め検討を進めていきたい。

2. 学校図書館司書は元々8名おり、今年度の時点で全中学校を拠点として小学校にも行っていた。来年度は1名増となり9名体制となる。それぞれの仕事を減らし質を上げる方向にシフトさせていく。

委員長

狭山市の児童図書コーナーはスペースが広く、近隣市からの評判も良い。新しい図書館を整備する際もより良いものを検討してほしい。

狭山台図書館の「ビブリオバトル」も良い取り組みである。都内の小中学校ではプレゼンが主流となっており、自分の好きな本を紹介し相手に伝えることを授業で行っていると聞いた。現代では自分を表現することも大事である。

委員

小学校の図書室で保護者会支援を行った際に、隣の部屋に物置のように本が置かれていたが、図書館とは関係ないのか。

事務局

学校にある蔵書と思われる。

委員長

学校の予算で購入している本を、入替え作業で廃棄できていないものが置いてあると思う。良い本がたくさんあるので、図書館でリサイクル図書を一般の方に配布しているように、学校でもできるとよいのではないか。

事務局

学校の限られた予算の中で購入しているものであり、基準に基づいて入替え作業を行っている。廃棄になったからといって、すぐにリサイクルに出すということではなく、学級文庫等に活用している。ボロボロになった本はそれだけ子どもたちが手に取った本であり、図書ボランティア、学校図書館司書が連携して修理している。

(3) その他

事務局

中央図書館の建替えについて他に意見があれば伺いたい。

委員

勉強する場所には Wi-Fi 環境が必要と考える。なるべく早急にフリーWi-Fi 設置の協議と予算組みをしてほしい。

事務局

先進事例を見ると、読書利用としての部屋、パソコン利用等の部屋など目的別にスペースが作られているので、Wi-Fi 環境を整えたス

ペースとして検討していきたい。

委員 建替えに際して PFI を検討していると思われるが、今の指定管理者なのか事業者の選定から行うのか。

事務局 建替えの土地を決めることが最初になる。その後図書館の中にどのような施設を入れるか検討し、PFI にするのか、民間の事業者で行うのか考えていく。あるいは複合化が上手くいかず、図書館だけになる場合、市が建てるのかという課題も発生する。皆さんの意見を聞きながら検討していきたい。最終的に土地、運営方法、複合化などが決まった段階で発案し、事業者に対し公募を行っていきたい。

委員 事業者の選定は事業者との契約の内容次第になると思われるので、慎重に検討してほしい。

委員 学校司書が作成している図書館だよりも、図書委員のおすすめ本を掲載しているものが多く、上手く紹介されているので図書館活動の参考にしてほしい。

4 閉会